



～1学期を振り返って～



新1年生4名を迎え、全校児童25名でスタートした1学期も今日で終わりです。今学期、子どもたちの登校した日数は71日でした。この間、子どもたちは、日々の授業だけでなく、発表朝会や音楽朝会等の朝活動をはじめ、校外での体験活動（工場見学、水辺の楽校等）や学校にゲストティーチャーをお招きしての学習（高齢者疑似体験、非行・薬物乱用防止教室、租税教室等）など、様々な教育活動を通して成長する姿が見られました。また、5・6年生は、宿泊学習や修学旅行を通して他校（中筋小・東中筋小）との交流も深めることができました。これらの様子は、ホームページでも発信していますので、ぜひ、ご覧いただけたらと思います。 ※こちらのQRコードからHPが見られます→→



また、生活面においても成長が見られています。「やればできる 心一つに みんながやる 八束～あいさつ・返事・拍手+片付け～」を合い言葉に取り組んできた挨拶では、レインボー（立ち止まって笑顔で挨拶ができる）のレベルに達した児童が増えてきましたし、靴の整とんのみならず、傘を巻いて傘立てに置いたり靴裏の土を落として玄関に入ったりする姿も見られるようになりました。

しかしながら、「あゆみ（通知表）」の行動の記録を見てみますと…整理整とんが「がんばろう」

行動の記録	よくできる・できる	がんばろう
姿勢よく学習できる	50%	50%
話をしっかり聞くことができる	58.3%	41.7%
文字を丁寧に書くことができる	70%	30%
家庭学習ができる	85%	15%
進んで読書ができる	65%	35%
意見をすすんで言うことができる	91.3%	8.7%
忘れ物をしない	72%	28%
掃除や作業がまじめにできる	100%	0
係の仕事ができる	95.8%	4.2%
整理整頓ができる	47.8%	52.2%
衛生に気をつける	62.5%	37.5%
進んで挨拶ができる	95.8%	4.2%
給食のマナーを守って食べる	65%	35%
外で元気に遊ぶことができる	95.2%	4.8%
友だちと仲良くできる	100%	0

の児童が一番多くいました。掃除や作業は、全員真面目にできているのに、自分のことになると意識が低くなってしまいうようです。また、話の聞き方等、学習態度も気になるところです。2学期は、これらの課題の改善に向けて取り組んでいきたいと思います。通知表を持ち帰りましたら、ご家庭でも話し合ってみてください。

嬉しい結果です!

～校内水泳大会及び個人面談 ありがとうございます!～

7月13日は、あいにくの雨模様でしたが、たくさんの保護者・ご家族の皆様方に応援に来ていただき感謝申し上げます。子どもたちは、家の人からの声援を力にして、いつも以上に頑張ることができました。ほんの1ヶ月の水泳期間でしたが、最初は顔をつけるのも怖がっていた1年生が、けのびやバタ足ができるようになり、2年生はビート板を使ってプールの横幅ぐらいの距離は余裕で泳げるようになりました。3・4年生はクロールで25Mを泳げる人が続出しましたし、5・6年生は距離が伸びただけでなく、スピードもついてきました。7月30日の四万十市・三原村小学校水泳記録会での活躍も楽しみにしています。



また、午後からは個人面談にお越しくさりありがとうございます。各学級担任からは、通知表を基にお子さんの「強み」や「弱み」、課題を解決していくために何が必要かなどについてお話をさせていただきました。15分という短い時間ではありましたが、子どもたちのより良い成長に向けて有意義な話し合いができたものと思います。

併せて、2～5年生の保護者には、4月に実施した標準学力調査（前学年の学習の定着度を把握する調査）の結果をお返しいたしました。本調査は、あくまでも学力の一側面ではありますが、一人ひとりの子どもにどれだけの学力が身についているのか、どんな点を伸ばしたり、補ったりすればよいかを知る貴重な資料であり、学校としても学力向上の取組を検証するうえでの1つの指標としています。



【令和6年度標準学力調査結果】 ※2年生は本校独で調査を実施したため四万十市平均はありません

	国語				算数			
	2年	3年	4年	5年	2年	3年	4年	5年
目標値	71.7	71.0	71.2	64.4	75.8	75.9	70.8	63.3
八束小	73.2	74.0	70.0	68.3	80.6	90.6	67.2	63.3
四万十市		73.9	72.0	68.3		81.5	76.2	70.0

結果を見ますと、平均正答率が目標値を上回る、もしくは同等となっており、-5ポイント以上下回っている学年や教科はないことから、標準的な学力が身に付いている（前学年の内容を概ね理解している）と言えます。しかしながら、4月のPTA総会でお話しましたように、本校は、各種学力調査において四万十市の平均を上回ることを目指していますので、全体としては厳しい結果と捉えています。夏休み中に全教員で課題分析を行い、今後の授業改善につなげてまいります。

～夏休みはなぜあるの？～

終業式で子どもたちに夏休みの意義について話をしました。

みなさんは、どうして夏休みがあるか考えたことがありますか。

ある人はこう言いました。「昔は教室にクーラーがなかったから、暑すぎて勉強できない。だから夏を休みにしたんじゃないか。」だとしたら、今は教室にクーラーがあるので、夏休みがいらないということになります。でも、クーラーが付いた今も夏休みはあります。

校長先生は、夏休みには2つの意味があると考えています。1つは心と体をリフレッシュするため、そして、もう一つは、自由な時間を自分で考えて計画的に過ごす力を付けるためです。

皆さんは学校に来ると、自分がやりたいことよりも、やらなければならない勉強を、先生に言われたとおりにやりますよね。でも、夏休みは違います。「宿題」はやらなくてはいいませんが、それ以外に自分が「自由にできる時間」がたくさんあります。その「自由な時間」を自分で考えて計画的に、どう使うかが夏休みは大事になってきます。それが、「できる人」と「できない人」では、その後が大きく違ってきます。

例えば、夏休みにしかできないことを、いつまでにやって、終わったら次にこれをするなどと、目標や計画を立てて過ごすことができると、自分のやりたいことがたくさんできる力が身に付きます。反対に、自由な時間をダラダラ過ごし、夜遅くまで起きていたり、ゲームやスマホばかりしていると、自分で考えて、正しい判断をし、動く力が弱くなります。そんな人は、大人になった時に、コンピューターやロボットに仕事を取られてしまい、もしかしたら、ロボットに「ああしろ、こうしろ」と命令されるようになるかもしれません。そんなのは嫌ですね。

夏休みの間、授業はないけれど、みなさんの心と体と頭の成長が止まるわけではありません。自由な時間の使い方を、まずは自分で考えて、お家の人と話し合い、目標や計画を立てて、有意義な夏休みにしていきましょう！夏休みにしかできないことや体験を通して心も体も鍛え、2学期に成長するための準備をしっかりしてほしいと思います。

そして、9月2日の始業式には、また、みなさんの元気な姿が見られることを、笑顔で会えることを楽しみにしています。



～「通知表」について 子どもを伸ばす声かけを!～



本日、子どもたちが「あゆみ(通知表)」を持って帰ります。この通知表には2つの意味があると考えています。

1つは、子どもたちに対する評価や励ましを盛り込んだ生活や学習の記録であるということ。もう1つは、学校が行ってきた指導・支援の結果であるということです。私達教師は、1学期の通知表の結果をもとに、その子のよさをさらに伸ばしていくためには、どのような手立てが有効なのかを考えて、更なる授業改善に取り組んでまいります。学校での取組を効果的なものにしていくためにも、子どもたちが通知表を持って帰りましたら、まずは笑顔で頑張りを認めてあげてください。その上で、できているところや伸びているところはさらに伸びるように褒め、努力が必要なことについては一緒に課題に向き合い支援していただければと思います。人は誰しも、自分の良さを他者に認められてこそ大きな自信になります。子どもにとってもっとも身近な存在である親は子どもの自信を伸ばす一番の存在です。子どもの良さを伸ばす声かけをお願いします。通知表が、子どもたちのよりよい成長につながることを期待しています。

1 学期の自主学習大賞発表 ～おめでとう!～



1学期に取り組んだ自主学習の中から、手本となる素晴らしい学びが見られた児童に対し「自主学習大賞」を贈りました。受賞者は以下の6名です。

- 1年生:横山さん …とても丁寧にひらがなを書いていました。その練習の成果が、字形の美しさに表れていました。
- 2年生:小野さん …積極的に予習に取り組んでいました。授業でも予習を生かした発言が見られました。
- 3年生:田中さん …思考過程(問題→めあて→解き方→まとめ→キーワード→振り返り)がよくわかるノートづくりができていました。
- 4年生:中野さん …テストで間違えた問題をノートに書き写して復習をしていました。とても大事で、かつ効果的な学習方法です。
- 5年生:刈谷さん …教科書のイラストや図までも書き写し、丁寧な予習ができていました。その成果は、授業でも生かされていました。
- 6年生:多久間さん…問題場面を数直線で表し、それを基に立式するという問題解決の過程を大事にした学び方ができていました。

～ 高知新聞「読もっか」掲載おめでとう!～

6年:加用さん 7月11日 文「休みだと思ったのに…」

1学期は多くの児童の作品が掲載されました。2学期も頑張りましょう!